

# 令和5年度 島根県学力調査結果及び分析

松江市立中央小学校

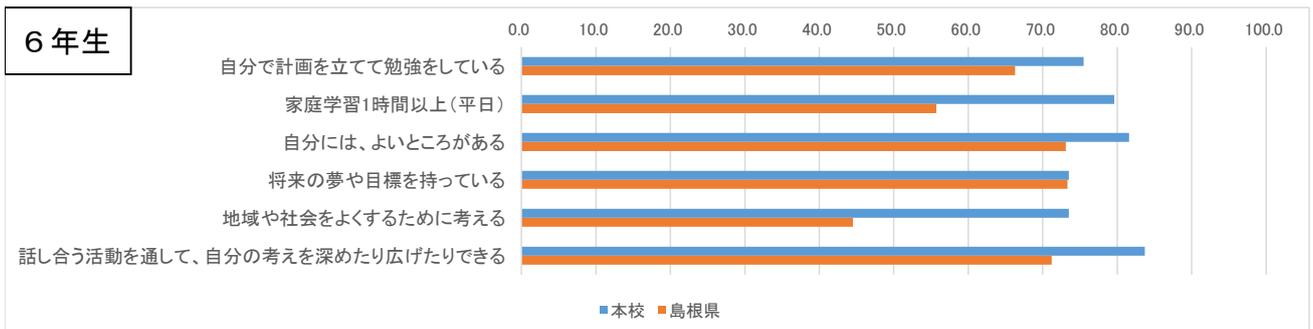
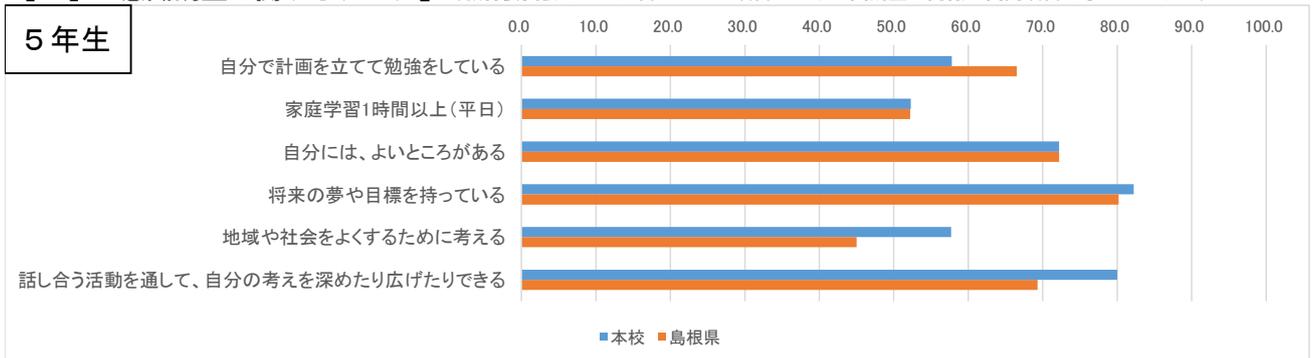
## 【1】「教科に関する調査」結果から見られた成果と課題（○成果／●課題）

	5年生	6年生
国語	○話し手が内容を明確にするための工夫を捉えたり、互いの立場を明確にしながらか話し合っていることについて考えたりしながら、内容を聞き取ることができている。 ○目的や意図に応じた書き表し方の工夫がわかり、文章の情報を整理することができている。 ●文章全体の構成を捉え、それぞれの情報の関係を理解しながら読むことに課題がある。 ●自分の意見やその理由を明確にし、指定された構成や長さで文章を書くことに課題がある。	○自分の考えと理由をもち、予想される反論とそれに対する意見ももちながら、文章に書き表すことができる児童が増えた（無回答者の減少）。 ●基礎となる漢字や言葉の習得に課題がある。
算数	○「数と計算」領域において、基本的な計算問題は概ねできている。 ●全ての領域において、既習の知識を問題の中で活用することが難しい。	○「数と計算」領域において、基本的な計算問題は概ねできている。 ○問題に合う式を選ぶことができる。 ●自分の考えや答えを求める方法を、文章化して説明することに課題がある。

## 【2】「意識調査」結果から見られた成果と課題（○成果／●課題）

	5年生	6年生
意識	○地域や社会への関心をもっている児童が多く、行事に参加したり、より良くするために考えたりしている。 ●自分で計画を立てて勉強をしている児童の割合が6割に満たず、県平均より10ポイント近く低い。	○地域や社会への関心をもっている児童が多く、行事に参加したり、より良くするために考えたりしている。 ●本（マンガ・雑誌以外）や新聞記事を読んだり、学習の際に図書館や辞書を使用したりしている児童の割合が低い。

## 【3】「意識調査に関するデータ」（教育委員会として注目している項目のうち全国調査と同様の質問項目を挙げています）



【R5学力調査受検者数】

5年生 45 名

6年生 49 名

(欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は最少の受検者数をもって表示)